|  |
| --- |
| （資料1） |
| **依　頼　書** |
| ふりがな | 　 | 性別 | 男　　・　　女 |
| 氏名 | 　 |
| 生年月日 | 西暦　　　　　　年　　　　月　　　　日 | 年齢 | 　　　　　　歳 |
| 会社・所属団体・大学名 | 　 |
| 所属部署名（学部・学科・研究室） | 　 | 役職名 |  |
| 電話番号 | 　 | FAX | 　 |
| メールアドレス(1) | 　 |
| メールアドレス(2) | 　 |
| 住所 | 　　 |
| ご希望のサービス（複数可） | □　研究事前助言（実験、調査、測定内容など） |
|  | □　統計解析助言 |
|  | □　和文作成助言 |
|  | □　その他　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ご依頼内容の詳細 | [例： 和文作成助言]　65歳以上の高齢者100名（男性50名、女性50名）を対象に、10種目（\*\*, \*\*, \*\*, …）の体力テストを実施した。各テストは2施行ずつ実施しているが、\*\*のみは1施行であった。どのように統一すればよいか分からないので、2施行実施したテストは平均値を、1施行実施したテストはその値を用いた。実験方法や結果は、他の論文を真似して作成したが、緒言と考察の作成が難しく、自己完成度も高くない。緒言と考察において助言をいただきたい。[例： 統計解析助言]　上記のデータでは、t検定を用いて、男女で各テストの結果がどのように異なるのか検討した。他にはどのような解析方法があるのか助言していただきたい。 |
|  |
| 原稿の用途 | □　抄録 |
|  | □　原著論文 |
|  | □　報告書 |
|  | □　紀要 |
|  | □　学位論文 |
|  | □　学会発表　（学会名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
|  | □　その他　 　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 本サービスのご紹介者 |  |
| 学歴 | 大学 | 　 | 学位 | 　 |
|  | 大学院（修士課程） | 　 | 学位 | 　 |
|  | 大学院（博士課程） | 　 | 学位 | 　 |
|  | その他 | 　 |
| 所属学会 | □ |
|  | □ |
|  | □ |
| 業績（主要なもの） |
| 業績の種類 | 発行又は発表の年月 | 著者 | 著書、論文の名称 | 発行所、発表雑誌等、又は発表学会などの名称 |
| 例）　原著論文 | 2014年 | 金沢 太郎 | 体力と転倒の関係 | ○○学会誌 |
| 例）　学会発表 | 2013年 | 金沢 太郎, 石川 花子 | 体力とADLの関係 | 第△回○○学会 |
| 例）　学位論文（修士） | 2012年 | 金沢 太郎 | 体力に関する研究 | ◇◇大学 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

**【経費に関して】**

北陸情報教育研究所（以下、北陸情報）は、依頼書の内容を総合的に判断し、依頼受諾の有無を決定します。基本料金（1万～5万）および見積額にご了解いただけた場合に契約書をご提出して頂きますが、北陸情報が基本料金内で処理できると判断した場合、タイプⅠの依頼者につきましては、双方の同意の上、契約書の作成を省略させて頂く場合がございます。

参考：北陸情報では、業務（解析委託、論文指導など）を依頼する人（依頼者）の**経費の払い方**により、**タイプⅠ**と**タイプⅡ**に大別します。タイプⅠは、主に個人的にデ－タ解析、あるいは統計解析や論文作成の助言を依頼し、経費を個人が払う人を指します。タイプⅡは、個人でも、事前に年間を通して依頼する「年間契約依頼者」や、経費を大学や企業から払う人が、それぞれ該当します。

**【注意事項】**

・6ヵ月以上返答がない場合は契約を打ち切らせていただきます。